



宜野湾市議会、横浜DeNAベイスターズを応援

本市で例年春季キャンプを開催している横浜DeNAベイスターズを歓迎、応援するために宜野湾市議会並びに執行部は応援ジャンパーを着用し3月議会初日に臨みました。

ぎのわん 第122号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098)893-4411(内5621)
印刷株式会社 沖産業

オスプレイからの水筒落下事故に対する要請

去る11月30日、米軍普天間飛行場所属MV-22オスプレイからの水筒落下事故に対する抗議決議及び意見書が全会一致で可決されました。12月1日、議長及び基地関係特別委員会正副委員長が県内関係機関へ直接要請を行いました。



外務省沖縄事務所梶田副所長へ意見書を手交する議長及び基地関係特別委員会正副委員長

定例会の経過

11月	30日	臨時会／議会運営委員会	
	7日	案件上程、説明／議会運営委員会	
		質疑、委員会付託	
	10,13,14日	各常任委員会議案審査	
	13日	議会運営委員会	
	12月	16～22日	一般質問(質問者19名)
		16日	基地関係特別委員会
	17日	議会運営委員会／議会改革に関する調査特別委員会	
	20日	総務常任委員会／福祉教育常任委員会／各派代表者会議	
	21日	広報広聴委員会	
	23日	各常任委員会の審査報告及び表決	

令和3年度宜野湾市一般会計補正予算(第8号)を全会一致で可決

12月 定例会 会期 12月7日～12月23日

第441回宜野湾市議会定例会は、12月7日から12月23日までの17日間の会期で開かれました。

今定例会は、住居表示を実施すべき市街地の区域及び当該区域内の住居表示の方法について、宜野湾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について、令和3年度宜野湾市一般会計補正予算(第8号)を含む57件にわたる議案等が審議され、19名の議員による一般質問も行われました。

海底火山噴火により噴出した軽石の漂流・漂着に関する意見書を手交



西銘恒三郎沖縄及び北方担当大臣へ意見書を手交する議長、議会運営委員会正副委員長ら

去る12月16日、海底火山噴火により噴出した軽石の漂流・漂着に関する意見書が全会一致で可決され、議長、議会運営委員会正副委員長らが、12月23日に沖縄県環境部環境企画統括監へ、12月25日には西銘恒三郎沖縄及び北方対策担当大臣へ意見書を直接手交いたしました。同意見書では、軽石の被害や影響を受けた漁業・観光業等の個人や事業者に対し、早期救済を行い、休業等への補償制度を創設すること、軽石の回収・処理及び漂着等防止対策等に関する人員派遣、資機材提供の支援及び財政支援を行うことなど5項目について対応を要請しました。

市長より市議会からの政策等の提言に対する回答を受理

「第6回 議会報告及び市民との意見交換会」において、市民の皆様からいただいたさまざまな御意見をもとに市長へ政策等の提言を行ったことについて、12月7日、市長より回答書を受理いたしました。

政策提言に対する市長からの回答書(要旨)

政策提言を行った3項目について市長より下記のとおり回答がありました。

1. サンエーV21食品館佐真下店前丁字路の安全対策について

【提言】 サンエーV21食品館佐真下店前の丁字路は、時間帯によっては交通量が増加するが、横断歩道を渡ろうとする歩行者がいても車両等が止まらず、交通事故が懸念される。当該箇所への信号機設置については、平成30年12月に宜野湾署へ要望したと伺っているが、設置されるまでの間、歩行者が横断歩道を渡る際にボタンを押すことで光等により運転手に歩行者の存在を知らせる装置を設置するなど、安全対策を行っていただきたい。

【回答】 信号機を設置する場合は宜野湾警察署に要請を行い、警察署が県警へ上申を行う流れになっていますが、本件については、警察署より信号機の設置基準を満たしていないため上申を行っていないという報告を受けています。当面の対応として自治会や道路管理者(土木課)等と調整し、交通安全啓発看板の設置や路面標示等を検討したいと考えています。

2. 野嵩第一公園へのスケートボードパーク整備について

【提言】 現在、本市でスケートボードの利用が可能な箇所については、本市東側にある「いこいの市民パーク」または、西側の海浜公園内園路の一部となっており、野嵩、新城、普天間地区等にお住まいの方から、本市北側へのスケートボードパーク設置に関する要望を多数伺っている。については、現在整備中の野嵩第一公園内で住宅への騒音が及ばない箇所への施設整備または園路等の整備によりスケートボードも利用できる場所を設けるよう検討いただきたい。

【回答】 近隣への騒音が及ばない箇所の用地が現在未買収となっているため、整備には相応の時間を要することや、安全管理の面からも厳しい状況となっています。今後西普天間住宅地区等の公園計画の中で整備の必要性を検討したいと考えております。

3. 火葬場の建設について

【提言】 火葬場建設については、以前に5市町村(宜野湾市、北谷町、西原町、中城村、北中城村)からなる建設検討委員会にて検討がなされたが、財源確保の問題や、候補地からの反対もあり、結局合意には至らなかった。しかし、本市を含め近隣市町村には火葬場が少なく、市民の負担が大きい現状がある。については、近隣市町村との協議の場を設け、火葬場建設に向けた取組を推進すること、また建設までの間、市民の負担軽減への取組を行っていただきたい。

【回答】 どの自治体も財源や建設場所の確保などの課題があるため、なかなか事業化に至らない状況であります。しかし、他自治体での火葬に時間を要し金銭的にも負担がかかっている市民の状況も認識していますので、火葬場建設以外での市民の負担軽減に向けて、他自治体での取組等を研究しています。

★回答書及び政策提言の詳細等につきましては、市議会ホームページから御覧いただけます。

第7回 「議会報告及び市民との意見交換会」開催について

本市議会では、これまで6回の意見交換会を開催し、そこでいただいた意見をもとに市長へ政策提言を行っております。次回は、令和4年4月頃の開催を予定しております。詳細は、4月上旬にホームページにてお知らせ致します。

一般質問

今定例会は、19名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

答弁者

○市	○副市長	○教育長	○上下水道局長	○総務部長	○企画部長	○基地政策部長	○福祉推進部長	○健康推進部長	○市民経済部長	○建設部長	○教育部次長	○指導部長	○消防長
松川 正則	和田 敬悟	知念 春美	島袋 清松	伊波 保勝	安藤 陽	米須 良清	岡田 洋代	崎間 賢	国吉 孝博	石川 康成	真喜志 若子	又吉 直正	浜川 秀雄

議会会議録検索システムのURL
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/ginowan/SpTop.html>
※12月定例会の内容は3月7日(月)に掲載予定です。



議会中継放送のURL
<http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/>
※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。



普天間中学校裏の喜友名公園整備計画について



知念 秀明 議員

○議員 現在整備中の野嵩第一公園及び比屋良川公園、どちらかの公園が完了しないと、喜友名公園の整備は実施しないのか伺いたい。

○建設部長 喜友名公園については、課題を整理し、事業中の二つの公園の進捗状況を見ながら事業化に向けて取り組んでまいりたい。

○議員 野嵩第一公園と比屋良川公園の整備の完了時期を伺いたい。

○建設部長 野嵩第一公園の事業期間は令和八年度、比屋良川公園の事業期間は令和九年度の予定である。

○議員 この二つの公園のどちらかが完了すれば、次は喜友名公園の整備予定ということでは、次に間違いはないか。

○建設部長 二つの公園の進捗状況を踏まえ、喜友名公園においても補助金の財源確保も目指しながら、事業化に向けて取り組んでまいりたい。

○議員 信じてよいか。

○建設部長 はい。

その他の主な質問

- ・家庭から出た古着の資源回収について
- ・防災対策について
- ・普天間基地跡地への沖縄県庁移設について
- ・ネーミングライツ事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間基地ゲート4エリア(市民広場)の整備について



宮城 克 議員

○議員 ポニー野球場のバックネット周辺が老朽化で危険な状態であり、整備をお願いしたい。

○総務部長 状況調査を行ったところ、バックネットは、すぐに対応しなければならぬほどの危険はないとの認識であるが、今後安全に利用してもらうため、市側で修繕もしくは改修方法の検討を行いたい。また、バックネット周辺の鉄骨組みは、ポニー関係者が設置をした経緯もあり、相談しながら検討してまいりたい。

○議員 以前から要望書を提出しているスケートボード場の設置についても伺いたい。

○総務部長 設置について普天間飛行場側に確認しており、市長から、普天間飛行場司令官に対し、市民や議会から要望があることは伝えたい。今後、課題や懸念事項を整理し、協議を進めてまいりたい。

○市長 十一月に司令官へ口頭で要請し、場所等についても話をさせていただいた。司令官からは、詳細な計画の提示があれば、その上で検討させていたいただくと回答があった。

その他の主な質問

- ・特別支援教育(医療的ケア児受入れ)の取組について
- ・暴力や虐待から子供と女性を守る拠点整備について
- ・沖縄子供の貧困緊急対策事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

健康都市を宣言している 本市でのスポーツ大会等 の計画について



米須 清正 議員

◎議員 市主催スポーツイベントの中止や、運動施設である勤労青少年ホーム等の閉鎖により健康都市ぎのわんから後退していると思われる。今後のスポーツイベントについて見解を伺う。

◎教育部次長 令和四年度よりスポーツに関する事務は市民経済部へ移管する予定であり、今後のスポーツイベントについては、まちづくりや産業振興など地域の活性化に向けた取組として調査研究していくものと考ええる。

◎議員 市立体育館同様の器具を備えた施設はあるか。また、愛誠園や勤労青少年ホーム跡地へのスポーツ施設誘致についての見解を伺う。

◎市民経済部長 そのような施設はないと思われる。また、公有地における施設誘致に関しては、現在愛誠園跡地への企業誘致を進めており、利用希望事業者からの地域の資源を生かした、本市の課題解決につながる提案内容を審査、選定していく予定であり、有益かつ新たな産業の創出が期待できる企業を選定してまいりたい。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・漂流・漂着軽石の対応について
- ・長田3丁目ハンタ道の道路整備と下水道整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

テレワーク 人材育成事業について



石川 慶 議員

◎議員 同事業は、多くの自治体で広がりを見せており、時間や場所にとらわれない市民の柔軟な働き方として有益と考える。そこで、他市町村の取組状況を把握しているか伺いたい。

◎市民経済部長 中南部の自治体において、テレワークで仕事を始める方への無料講座の実施や業務のあっせん等を行うことで、多様な働き方への対応や市民への新たな収入確保などを目的に取り組んでいる。

◎議員 現在では、県内で千名以上のテレワーカーが登録され、多くの方々が収入を得ており、新たな働き方のツールとして、他市町村でも増えていくものと考ええる。そこで、本市でも同事業に取り組み予定があるか伺いたい。

◎市民経済部長 同事業については、雇用者と求職者間の就労に対するミスマッチの解消策として実施してきたが、今の新たな働き方の面からも有益と考

その他の主な質問

- ・大山地区土地区画整理事業について
- ・真志喜中学校運動場への手洗い場設置について
- ・旧愛誠園跡地利用計画について
- ・産業まつり開催状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

国保財政健全化と 市民の健康づくり について



伊佐 哲雄 議員

◎議員 国保財源の仕組みと国保の役割を伺う。

◎健康推進部長 県が必要な給付費を見込み、国県の補助金を差し引いた分を事業納付金として市から徴収するという流れが国保財源の仕組みである。納付金の主な財源は国保税の収入である。全ての国民が何らかの健保に加入しなければならぬ国民皆保険制度の中で、国保はセーフティネットとして地域住民の健康を支える重要な役割を担っている。

◎議員 国保の現状と財政悪化の要因を伺う。

◎健康推進部長 被保険者が減少する中で医療費が増加していることが要因となり、毎年三億から五億円の単年度赤字が発生し、累積赤字が約十一億四千万円と厳しい財政状況である。

その他の主な質問

- ・漂流・漂着軽石の被害状況と漁業者やマリンレジャー関連事業者等への支援について



録画映像はこちらからご覧下さい。

◎議員 市民の生活の質や幸福度の向上のため、さらなる取組を推進していただきたい。

安心して子供を産み 育てられる環境づくり について



屋良千枝美 議員

◎議員 産婦健康診査について、本市の取組状況を伺う。

◎健康推進部長 令和四年度より公費負担で二回の実施を行う。出産後に産婦健診を受けることで支援の必要な方を早期に見つけて産後うつや虐待等の予防を図ることができるとのこと。

◎議員 生後間もない赤ちゃんへの聴覚検査等の必要性和公費負担の状況について伺う。

◎健康推進部長 新生児聴覚検査は、早期に見られ適切な支援を行うと聴覚障害による音声言語発達の影響を最小限に抑えられる。この重要性を鑑み、今後検討してまいりたい。

◎議員 医療機関や助産院等と委託契約を結び産後ケア事業を進めているが、その実施方法や自己負担額について伺う。

◎健康推進部長

産後ケアについては、宿泊型、デイサービス型、アウトリーチ型から選択しサービスを利用することになる。全てのサービスで委託料の割が利用者の自己負担となっている。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルスワクチンの3回目接種について
- ・米軍機からの落下物事故や騒音及び外来機飛行の状況から市民を守る対応の在り方について



録画映像はこちらからご覧下さい。

西普天間住宅地区 土地区画整理事業の 進捗状況について



呉屋等 議員

◎議員 埋蔵文化財調査で見えられた中頭西海道と印部土手石の文化財価値について伺う。

◎教育部長 当時の遺構や地形などがよく残されており重要な文化財である。

◎議員 そのままの状態では保存できないか。

◎教育部長 西普天間地区造成工事への影響が大きく現地保存はできないと判断した。

◎議員 印部土手石岩盤の強度調査にて、岩盤の強度は固い、中くらい固いという評価が出されているが、専門家の報告書は確認したか。

◎建設部長 現地調査にて風化土に混じった転石等が判明したので、残せないと判断した。

◎議員 重要文化財となりえるので、もう一度立ち止まり考えていただきたい。また、現地見学説明会を開催できないか。

◎教育部次長

可能な範囲で開催を検討したい。

◎議員 造成工事に伴う粉塵の苦情があるが対応していただけないか。

◎建設部長 粉塵を抑える散水方法や頻度を受注者と調整し対応したい。

その他の主な質問

- ・特定健診受診率と国民健康保険の歳出との相関関係について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業(普天間地域)の進捗状況について
- ・戦没者慰霊碑の管理について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市内道路の安全対策 について



宮城政司 議員

◎議員 長田交差点から普天間基地向けの道路と市道宜野湾十一号の接続箇所は、市道宜野湾十一号の供用開始後、丁字路から交差点になったが、交通量の増加もあり、地域の方から信号の設置要望を伺っている。点滅信号機の設置について見解を伺いたい。

◎市民経済部長 設置条件等を警察署へ問い合わせたところ、交通量が基準に該当しないとのことであった。交通状況等を見ながら、地域自治会と連携し交通安全対策に取り組みたい。

◎議員 地域の方から当該交差点に設置されたカーブミラーは小さくて見づらいとの声があるが、大きなカーブミラーは設置できないか。

◎建設部長 直ちに大きなミラーに交換するのは難しいが、安全面を考慮し、交換に向けて対応してまいりたい。

◎議員 付近の電柱が交通の妨げになっていると伺ったが、見解を伺う。

◎建設部長 車同士のすれ違いが難しい状況を確認しているため、占有者と調整してまいりたい。

その他の主な質問

- ・防災対策について
- ・電子申請(ぴったりサービス)による市民サービス向上について
- ・基地行政について



録画映像はこちらからご覧下さい。

成年後見制度の取組 について



平良 眞一 議員

◎議員 成年後見制度の必要性に関してどのように考えるか見解を伺いたい。

◎福祉推進部長 本市においても高齢化が進み、世帯構成が大きく変わりつつある昨今、高齢者や障害のある方が地域で孤立することなく、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう成年後見制度を含む権利擁護支援の必要性は高まっていると認識している。

◎議員 後見人制度についての相談等は年に何件程度あるのか伺う。

◎福祉推進部長 成年後見制度を含めた権利擁護に関する令和二年度の件数は地域包括支援センターで延べ四百六十一件、市障がい福祉課で延べ二百二十一件、その他で延べ三十件である。

◎議員 相談窓口となる中核機関の設置を伺う。

◎福祉推進部長 本市においても中核機関の機能を構築できるよう、関係機関と連携協議し、体制構築の検討を図りたい。

その他の主な質問

- ・第37回国民文化祭「美ら島おきなわ文化祭2022」開催事業について
- ・マイナンバーカード普及促進について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

児童生徒の スポーツ推進について



上里 広幸 議員

◎議員 宜野湾市教育振興基本計画の中で、部活動の活性化に取り組むとあるが、その内容について伺いたい。

◎指導部長 部活動の活性化の取組は三つある。一つ目は中学校での部活動入部の推進で、二つ目は週当たり二日以上以上の休養日を設けるなどの適正な部活動推進。三つ目は大学や専門学校でスポーツを専攻する人材を活用した競技力向上の取組である。

◎議員 日が暮れるのが早い季節には、学校内にある照明施設を利用し、部活動の活性化に取り組むことも必要だと考えるが、見解を伺う。

◎指導部長 学校長が照明施設の利用を認めただ際には利用可能である。教育委員会としては、生徒が豊かな生涯スポーツの基礎を培うためには、部活動の活性化は必要不可欠と捉えており、積極的に推進したい。

◎議員 適正な部活の範囲内で照明をつけることで、指導者も計画を立てやすいと考える。ぜひ、推進していただきたい。

その他の主な質問

- ・地域型保育事業所との連携について
- ・基地問題への対応について



録画映像はこちらからご覧下さい。

住宅防音工事助成区域の 拡大及び要件の見直し について



桃原 朗 議員

◎議員 住宅防音工事の対象となる区域の拡大及び築年数条件に関する取組を伺いたい。

◎基地政策部長 毎年沖縄県軍用地転用促進基地問題協議会の定期要請において政府に対し対応を求めているが、市内にWECPL値八十五以上の区域がないため予算措置による助成の措置を取っていない旨の回答があった。しかし、騒音被害は市民の日常生活に大きな負担となっているため、周辺自治体と連携し、中部市町村会として住宅防音工事の対象拡大実施及び八十五W及び七十五W区域の住宅防音工事も八十五W以上区域と同様、平成二十年三月十日までに建築された住宅を対象とすることを要請した。

◎基地政策部長 沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会において定期要請を行っているが、実現には至っていない。国の見直し作業を注視し、基地負担軽減の実現に向け取り組んでまいりたい。

◎基地政策部長 沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会において定期要請を行っているが、実現には至っていない。国の見直し作業を注視し、基地負担軽減の実現に向け取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・都市計画道路3・4・71号普天間線整備事業の進捗について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業の進捗について
- ・市道中原33号道路整備事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市内企業と ネーミングライツ について



伊波 一男 議員

◎議員 ネーミングライツの取組について、内容、目的、導入施設を伺う。

◎総務部長 ネーミングライツとは、公共施設等に企業名や商品名等の愛称を施設の名称として使用する命名権のことで、命名権を取得した企業からネーミングライツ料を得る。本市では、自主財源の確保と資産の有効活用を目的に、取り組んでいる。導入施設は市立野球場のみで、「アトムホームスタジアム宜野湾」と命名し、平成三十年二月から令和五年三月までの五年二月を契約期間としている。

◎議員 自主財源の確保に大きく役立つと考えるが、今後の計画を伺いたい。

◎総務部長 現在、ほかに予定している施設はないが、導入可能な施設を検討してまいりたい。

◎議員 市内企業

の育成と応援のため、公共施設、公園を含めたネーミングライツ導入を検討いただきたい。

◎総務部長 企業

側にとってもメリットが期待できる施設等研究を進め、広げてまいりたい。

その他の主な質問

- ・防災・減災対策について
- ・介護保険事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

学校現場における 児童生徒の1型糖尿病 への対応方について



又吉 亮 議員

◎議員 1型糖尿病について説明いただきたい。

◎指導部長 膵臓のインスリンを出す細胞が壊されてしまう病気で、若い方を中心に幅広い年齢で発症する。一般的に言う生活習慣病と呼ばれる2型糖尿病とは異なる。

◎議員 市内小中学校に1型糖尿病と診断されている児童生徒は何名か伺う。

◎指導部長 四名である。

◎議員 学校にいる時間中に必要となるインスリン注射は、医療行為のため学校の先生ではできない。どのように注射の対応をしているのか。

◎指導部長 児童生徒が注射に慣れている場合は自己注射を行っており、慣れていない場合は保護者が定時に来校し、注射を行っている。

◎議員 親御さんが職場を抜けて注射を打ち

に来ることも想定できる。巡回ができるようなフットワークの軽い看護師を配置すべきと考えるがいかがか。

◎指導部長 保護

者や主治医から本人の状況やニーズを聞き取り、必要に応じ調整したい。

その他の主な質問

- ・学校現場における生理用品の配布や支援策について
- ・市職員のメンタルヘルスケアについて
- ・家庭から出る家電リサイクル法対象廃棄物の処分方法について
- ・防災行政について



録画映像はこちらからご覧下さい。

中高層建物における 各戸水道メーターの 検針及び集金について



岸本 一徳 議員

◎議員 本市の貸アパート等の水道子メーター管理は、家主が一括管理し水道料を徴収しているが、沖縄市のように水道局が戸別に検針し水道料を徴収する方法に見直しできないか。

◎上下水道局長 近隣市町村が、本市同様の従来の方法から変更し、採用している個別検針方式は、検針業務に係る費用負担や子メーター設置に関する管理区分の課題があるが、今後導入に向けて検討してまいりたい。

◎議員 この方式に変更した場合、どれぐらいの費用負担増となるのか伺う。

◎上下水道局長 仮に市内の四戸以上の集合住宅を対象に公設メーター方式を採用すると、概算で約一億二千三百万円の整備費が必要となり、検針費が年間約千三百万円増額する試算である。

◎議員 ぜひ検討

委員会を立ち上げ市民への説明や対策等の検討をお願いしたい。

◎上下水道局長

近隣市町村の取組状況を参考に、調査研究し検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・子育て世代包括支援センターの役割について
- ・交通安全対策について
- ・高齢者のフレイル対策について
- ・地域防災計画について



録画映像はこちらからご覧下さい。

真栄原橋の整備について



平安座武志 議員

◎議員 令和元年十二月議会でも橋の整備を求めたがその後の対応を伺いたい。

◎建設部長 御質問の後、令和二年度に市内全十二橋の橋梁等長寿命化点検調査業務を実施した。橋梁健全化度評価は、一の健全から四の緊急措置段階まであり、真栄原橋は評価二の予防保全段階である。補助対象となる早期措置段階ではないため、補助活用での改修が行えず対応に苦慮している状況である。

◎議員 点検の評価で補助対象外とのことだが、真栄原橋の築年数を伺う。

◎建設部長 市内の橋で一番古く、復帰前の一九六七年に設置され約五十三年が経過している。

◎議員 今後の点検時期と、日常のパトロール等でもしっかりと点検していくのか伺う。

◎建設部長 他の橋梁より築年数が長いことから、日頃のパトロールも強化して点検を行うとともに、建て替え補修について、令和七年度予定の橋梁等長寿命化点検調査を踏まえ検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・里道の管理計画等について
- ・地域防災計画及び国民保護計画について
- ・真栄原区内の安全対策等について



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間基地が原因のPFOS等による汚染への対応について



桃原 功 議員

◎議員 米軍が二〇一八年に作成した水路の地図によれば、普天間基地内の消火訓練施設では高濃度のPFASが検出されていたとの報道があり、汚染された可能性の高い基地内の汚水が普天間第二小学校に近接する水路を使って基地外に放出されていたことが明らかになった。同校の土壌調査や血液検査、健康被害に関する調査が必要と考えるが、見解を伺う。

◎市長 同校グラウンドは、環境改善のための表土を追加する改修工事を行い、軍の排水口より高くなっているため、物理的にそこに流れることはないと考ええる。現在は、PFOSを含まない消火剤に切替え、貯水槽に残っていた消火剤の汚染水についても防衛省予算で全て処分も終えていることから、同校への土壌、健康調査等は必要がないものと考ええる。

◎議員 調査不要の判断は、早急過ぎる。残留性が高いPFOSの特性を考えると、日米両政府に対し、調査を要請をすべきと考える。

その他の主な質問

- ・米軍機による度重なる落下事故について
- ・PFOS等を含まない安全な水道水の供給について



録画映像はこちらからご覧下さい。

国民健康保険 財政健全化の取組について



伊佐文貴 議員

◎議員 現在の国保財政の状況、赤字の要因について伺う。

◎健康推進部長 財政状況については、令和二年度決算時点での累積赤字が約十一億四千万円となり、極めて厳しい状況である。赤字の要因については、低所得者層の加入割合が高いなど国保の構造的な問題に加え、一人当たりの医療費が増加傾向にあること、法定外繰入れの確保が困難になったことがあげられる。

◎議員 医療費抑制のための取組について伺う。

◎健康推進部長 第二期野湾市国民健康保険財政健全化計画に基づき、保険給付や医療費の適正化に向けて取り組んでいる。

◎議員 ゼロ次予防に関する取組はあるか。

◎健康推進部長 琉球大学病院の移設を機に病院と協力し、健康増進強化に取り組み中で検討したい。

その他の主な質問

- ・市長の公約について
- ・子ども議会の開催について
- ・高齢者向けICT環境整備の促進、拡充について



録画映像はこちらからご覧下さい。

ぎのわん元気再生！ クーポン&キャッシュレス 推進事業について



真喜志晃一 議員

◎議員 私の要望を取り入れて実施された本事業は、買物金額の三〇%が戻ってくるものであるが、早期終了の理由を伺いたい。

◎市民経済部長 十月一日から十二月三十一日までを利用想定していたが、利用が高く、予算に達し、十月三十一日には終了となった。

◎議員 事業アンケートの回答数を伺う。

◎市民経済部長 十二月十三日現在百七十二件の回答があり、集計や意見内容の取りまとめについては、二月上旬ごろを予定している。

◎議員 ホームページに簡単な地図表示の依頼をしたが、現在の状況を伺う。

◎市民経済部長 サイトシステム上の設計変更やサーバーへの負荷と、利用者がアクセスするごとにGoogleへ金額が発生するとの報告を受け、Googleマップを使った店舗表示は見送った。

◎議員 同事業は、非常に好評だったと聞いており、再事業化を要望するが、見解を伺う。

◎市民経済部長 検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・未来応援給付(ゼロ歳から18歳(高校3年生)まで1人一律10万円相当の支援)について
- ・2万円分のマイナポイント付与への取組について
- ・交通安全対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

軽石被害の対応方 について



山城康弘 議員

◎議員 漁業、観光産業、マリンスポーツ等の軽石被害の状況を伺う。

◎市民経済部長 具体的な被害については、出漁を控えたことによる水揚げ額の減少、船のエンジン冷却装置の改修費用の負担、宜野湾マリンスポーツセンターの水槽ポンプの故障等を確認している。

◎議員 市が行う支援について、船の冷却装置改修に対する補助、マリンスポーツセンターの水槽ポンプの修繕、軽石除去作業時にボランティアで作業を行っていただいた漁業関係者への日当の支給を要望したい。また、軽石を避けて航行することで燃料費が非常にかさんでいるという状況もあることから、燃料費の補助の増額も行っていただきたい。そして、軽石対策で漁業組合が設置したオイルフェンスの改修と漁業関係者への休業補償を県や国に対して要請していただきたい。

◎市民経済部長 漁業者や観光マリンスポーツ事業者の生活に影響が出ないよう支援していく。

その他の主な質問

- ・PFI事業の取組について
- ・独居高齢者住居確保の取組について
- ・市所有マイクロバス購入の進捗状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

議員の辞職について

宮城力議員より辞職願の提出があり、令和四年二月十四日付けで辞職となりましたことをお知らせいたします。

12月定例会 主な議案審議経過

住居表示を実施すべき市街地の区域及び当該区域内の住居表示の方法について

可決

議案の主な内容は、住居表示に関する法律第三条第一項の規定により、本市における住居表示を実施すべき市街地の区域を定め、当該区域における住居表示の方法を街区方式とするものである。

委員会審査では、住居表示の方法を街区方式にした場合の利点について質疑がなされ、これに対し、現在のところ、共通の番地が存在するため、郵便物の誤配等が発生することがあったが、街区方式となった後は、郵便物の誤配等の改善、救急や消防等の緊急車両の到着が容易になるとの答弁がなされた。

また、自治会活動や地域活動への影響について質疑がなされ、それに対し、住所が明確となることで災害等に対応しやすくなるほか、地域活動等での訪問の際に利便性が向上すると考えられるとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

令和3年度宜野湾市一般会計
補正予算(第8号)

可決

予算の主な内容は、普天間飛行場周辺放送受信障害対策事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業等により、十二億三百四十三万四千円を追加補正するものである。

委員会審査においては、新型コロナウイルスワクチン接種事業について、今回の補正は三回目接種に向けての費用であるが、一回目・二回目未接種者への今後の接種勧奨の取組について質疑がなされ、それに対し、これまで集団接種・個別接種の会場における呼びかけ、ホームページ・SNS、自治会等を通じての周知に加え、接種機会の確保として予約なし接種を実施しており、さらに、今年末には未接種者約二万名に対し勧奨はがきを送付予定であるとの回答があった。

また、教育環境整備事業について、貸出用モバイルルーター購入予定台数の算定方法について質疑がなされ、これに対し、家庭におけるインターネット環境の調査を行った上で、インターネット環境がないまたは定額制ではないとの回答及び未回収分の回答を推計すると、児童生徒の約8%が該当すると見込みを立て、その上で、市内小中学校が一斉休校となる可能性の低さ、きょうだいの重複回答等まで総合的に勘案し、約三百二十五台分を計上したとの回答があった。本会議の表決に当たっては、全会一致をもって原案のとおり可決された。

宜野湾市国民健康保険税条例の
一部を改正する条例について

可決

議案の主な内容は、国民健康保険財政の健全化を図ることを目的に保険税率、保険税額等の改定並びに全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律及び同法律の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令の公布に伴い、条例の一部を改正するものである。

委員会審査では、国保税率改正の必要性について質疑がなされ、これに対し、国民健康保険特別会計の累積赤字が年々増加し、一般会計からの法定外繰入れを行っている状況であることから、適切な保険税率を設定し、国民健康保険財政の健全化に取り組むため税率の改正が必要との答弁がなされた。

また、赤字の解消に向けた取組についても質疑がなされ、歳入においては段階的な税率改正を行うことで適切な税率を設定し、歳出においては、医療費の適正化を図る取組により単年度赤字を解消するとともに、これまでの累積赤字についても、令和三年度から令和七年度にかけて計画的に一般会計からの繰入れを行うことで解消を図るとの答弁がなされた。

委員会の表決に当たっては、原案のとおり可決するに当たり、国保財政の状況や、県が令和六年度から県内市町村の国民健康保険料(税)水準の統一を目指していること等を考慮すると、税率の改正という苦渋の決断は理解するが、医療費の抑制につながる取組や、新型コロナウイルス

ル感染症による市民生活への影響を踏まえた対応も必要となるため、保健事業のさらなる充実を図り、医療費の抑制し、引き続き国保財政の健全化に努めることなどを要望する附帯決議案が四人の議員より提出され、賛成多数をもって決議案を付すこととなった。
本会議の表決に当たっても、賛成多数で原案のとおり可決された。

宜野湾市西普天間住宅地区発見の
歴史の道の保存と活用について

採択

陳情の主な内容は、宜野湾市西普天間住宅地区発見の歴史の道は琉球王府時代に整備された中頭方西海道の「喜友名・新城の宿道」と結びついた重要な遺構であり、これに付随して発見された印部土手石は、かけがえのない文化遺産であるため、史跡指定を視野にいれた遺構の保存と活用について検討、協議を行うこと。また、基地関連区域は未調査の遺跡も多いため、万全な調査体制を構築すると同時に発掘調査の結果を市民、県民に広く公開し、文化的価値と歴史的景観に配慮したまちづくりに向けて関係諸機関との連携を図っていただきたいとの内容である。

委員会審査では、印部土手石を削らないよう擁壁を建てる工法は検討したかとの質疑がなされ、これに対し、技術的にも予算的にも対応が困難との答弁がなされた。
本会議の表決に当たっては、本陳情の趣旨に賛同し、全会一致で採択された。

議会改革に関する調査特別委員会の 所管事務調査について

同委員会は、令和三年十一月十六日から十八日の間、埼玉県所沢市議会、茨城県取手市議会の「議会改革の取組」について、先進的及び各議会の特色ある取組の視察調査を実施した。

埼玉県所沢市議会においては、「所沢市議会災害等対応マニュアル及び議会機能継続計画（BCP）」を策定し、非常時も議会機能を維持し、市民の安全確保と災害復旧に向け、市との連携を十分に取しながら、迅速で適切な災害対策が行えるよう、議会、議員の基本的な役割を定め、災害に備える体制があった。本市議会においても、現在同様の計画策定に向け協議を行っている、具体的な事項が参考となった。

茨城県取手市議会においては、「リモテック宣言」を掲げ、官民学連携協定により、議会のさらなるICT化導入による新しい民主主義の手法構築に向け積極的な取組を進めていた。オンラインによる委員会開催、現場調査等の取組は、感染対策や審査の効率化に有効な方法として取り組まれていた。



米軍普天間飛行場所属MV-22 オスプレイからの水筒落下事故 に関する意見書

可決

去る十一月二十三日午後六時半から午後七時にかけて、普天間飛行場所属のMV-22オスプレイから飛行中に、民家の玄関先に突然、水筒の落下事故が発生した。水筒はステンレス製のもので、落下地点は本市野高の住宅が密集する地域であった。これまでのところ、人的・物的被害の情報はないものの、市街地に囲まれた普天間飛行場の運用はいかなるトラブルであっても人命にかかわる大惨事につながりかねない。

また、部品等の落下事故だけに限定しても、事故が頻発している状況は、普天間飛行場が、飛行運用管理、安全管理、危機管理能力に欠けると言わざるを得ず、これを解決するには、普天間飛行場の一日も早い閉鎖返還しかないと言断する。

普天間飛行場返還合意から二十五年が経過する中、今回の事故により、今なお市民、県民の生命が脅かされている現状が改めて浮き彫りとなった。これまでも普天間飛行場所属機による事故については、その都度実効性のある再発防止を要請しているにもかかわらず、事故発生から迅速な連絡もなく、事故後も通常どおりの運用を続けたことは市民・県民に対する安全軽視の表れであり、今回の事故が発生したことに強い憤りを禁じ得ない。

よって、本市議会は市民・県民の尊い生命及び財産並びに安全・安心な生活を守る立場から、MV-22オスプレイによる水筒落下事故に対し、厳重に抗議するとともに、下記事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 一 事故原因を徹底究明し、速やかに公表すること。
- 一 日米両政府の責任のもと、実効性のある再発防止策を講じること。
- 一 二十五年前に日米間で合意した普天間飛行場の一日も早い閉鎖返還を実現すること。

以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

令和三年十一月二十日
沖縄県宜野湾市議会

海底火山噴火により噴出した 軽石の漂流・漂着に関する意見書

可決

今年八月、小笠原諸島の海底火山が噴火した影響で発生し漂流した大量の軽石が、十月上旬以降、沖縄県内各地の海岸、漁港、港湾等へ漂着し、漁業や観光業等へ大きな被害をもたらしている。

本県においては、この軽石の漂流・漂着により、巻き込みによる船のエンジン故障が懸念されることから出漁できない状況や、養殖の魚やモズク等へも被害が生じており、また、ダイビング予約のキャンセルや、マリネジャーの休止、景観の悪化等により、観光業へも影響を及ぼす事態となっている。

本市においても、十一月十一日頃より宜野湾漁港への大量の軽石漂着が確認されたことから、漁業者やボラティアなどによる手作業、重機による除去作業が行われたが、今なお軽石の漂着が続いていること及び侵入防止のオイルフェンスを出入口に設置したことで、通常の出漁ができない状態が続いており、休業補償等の支援が必要である。

新型コロナウイルスの影響から経済活動の回復が期待される矢先の軽石による被害は、漁業、観光業関係者にとつて大きな痛手となっており、損害を最小限に食い止めるべく早急な対策が求められる。

よって、本市議会は、本市及び沖縄県の漁業と観光、市民・県民の生活と自然環境を守る立場から、下記事項について早急な対応を講じるよう強く求める。

記

- 一 被害や影響を受けた漁業・観光業等の個人や事業者に対し、早期救済を行い、休業等への補償制度を創設すること。
- 一 軽石による漁船等の故障、修理及び被害防止策等への財政支援を行うこと。
- 一 軽石による水産資源、海の生態系、景観等、自然環境の保全・再生対策への財政支援を行うこと。
- 一 軽石の回収・処理及び漂着等防止対策等に関する人員派遣、資機材提供の支援及び財政支援を行うこと。
- 一 回収した軽石の安全性確認及び処分・利活用に対し技術支援、経済支援を行うこと。

以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

令和三年十二月十六日
沖縄県宜野湾市議会

第440回宜野湾市議会臨時会 議決結果一覧(全会一致)

Table with 2 columns: 種類 (議案, 決議案) and 件名 (令和3年度宜野湾市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認について, 米軍普天間飛行場所属MV-22オスプレイからの水筒落下事故に対する抗議決議). Results: 承認, 原案可決.

第441回宜野湾市議会定例会 議決結果一覧(全会一致)

Large table with 2 columns: 種類 (議案, 認定, 意見書, 陳情) and 件名 (令和3年度宜野湾市一般会計補正予算(第8号), 喜友名23号道路整備工事(2工区)請負契約について, 令和2年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について, etc.). Results: 原案可決, 同意, 認定, 原案可決, 採択.

第441回宜野湾市議会定例会 議案(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧

Table showing voting results for 議案第85号 (宜野湾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について). Columns include 議案, 件名, 議決年月日, 賛成, 反対, 退席, 欠席, and a grid of 議員名 (伊佐文貴, 平安座武志, etc.) with voting status (○, ×, 欠).

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 ●議会議員定数26名 現員数25名 (議長は可否同数の場合を除いて、採決には加わりません)